



小友小の2学期を振り返り - まなびフェスの検証結果 -

先日保護者の皆様に評価していただきました本校のまなびフェストに対する集計が完了しました。同時期に子どもたちにも2学期の振り返りも行いましたので、結果について併せてお知らせいたします。今回の結果をもとに、改善策を検討し、小友小学校がさらに素敵な学び舎となるよう努めてまいります。ご協力ありがとうございました。

できた
 だいたいできた
 あまりできなかった
 できなかった

内 容		対象	割 合 (%)		
「知」	リク高ルールの実行はできましたか。	児 童	48%	43%	
		保 護 者	18%	60%	20%
	学校や家庭で進んで学習できましたか。	児 童	41%	40%	13%
		保 護 者	5%	80%	13%
	めあてをもって読書できましたか。	児 童	63%	29%	8%
		保 護 者	23%	45%	30%
「徳」	友だちや家族となかよく過ごすことができましたか。	児 童	68%	28%	
		保 護 者	43%	50%	7%
	あいさつを自分からできましたか。	児 童	70%	25%	
		保 護 者	60%	33%	8%
	言葉遣いに気を付けて生活できましたか。	児 童	59%	39%	
		保 護 者	10%	68%	22%
「体」	早寝・早起き・朝ごはんはできましたか。	児 童	54%	33%	12%
		保 護 者	23%	65%	12%
	「60運動」への取組はできましたか。	児 童	71%	23%	5%
		保 護 者	8%	80%	12%
	健康や安全、災害等に気を付けて生活できましたか。	児 童	75%	24%	
		保 護 者	40%	50%	10%

★ アンケートから見えてきた成果と課題 ★

【児童】

- ・子どもたちの挨拶（95%）読書（92%）への意識は高く、家庭や地域での協力体制の確立が要因として挙げられます。毎朝の見守り隊の方から受ける挨拶の心地よさ、読書指導員や読み聞かせによる興味の深まりが、子どもたちの心にしっかりと根付いているようです。

【保護者】

- 前回のアンケートで、肯定的な回答が7割に届かなかった項目で、今回大きく伸びた項目
 - ・「家庭学習に集中できる環境の整備・取組への声掛け」 68% → 85%
 - ・「リク高ルールを子どもと一緒に守ろうとしている」 66% → 78%
 - ・「適切な言葉遣いの手本を示している」 64% → 78%
- 前回に引き続き今回も肯定的な回答が高かった項目
 - ・「コミュニケーション」93% ・「あいさつ」93% ・「交通安全対応等」90%
- 「ほとんどできていない」の回答が“ゼロ”の項目
 - ・「コミュニケーション」「あいさつ」「言葉遣い」「60運動」「規則正しい生活」「災害対応」

【考察】

- ・保護者回答からは、小友の地域のよさが感じられます。特にあいさつや言葉遣いのような社会に出てから最も大切な部分（社会スキル）を身に付けさせようと家族の協力のもと取り組んでいる様子がうかがえ、そのことが子どもたちの意識にもつながっていると思います。
- ・「取組がほぼできていない」の回答が“ゼロ”の項目が複数あることは、常に子どもたちに寄り添い、ほめることと教えることが習慣化されているとともに、一緒に取り組もうとしている姿勢が家庭の中に位置づけされていると感じられます。
- このような温かな雰囲気子どもたちが育てられていることは、携わるものとして誇りに感じるとともに、家族全員で育てようとする姿が続けてうかがえることから、小友の地域のよさを改めて感じとれる検証結果となりました。

☆☆ 保護者のみなさまより届けられたメッセージへの回答（一部） ☆☆ ※自由記述から

- 子どもたちのコミュニケーションの力が高まるような声掛け等をお願いしたいです。
- 友だちとの関わりに難しさを感じている様子が見られます。
- 友だち同士のやりとり、関わり合いについて、学級でお話ししてもらえればと思います。
- ★集団生活の中で、他人との関わり方を学んでいくことは学校の大きな役割だと考えています。集団で生活している以上、他者とのトラブルを避けることは困難なことです。その都度お互いの考えや気持ちを理解し、相手意識を高めながら成長へとつなげていきたいと思っています。学校として、トラブルが起きないように未然防止も大切ですが、それ以上に起きてしまった後の対応、支援も大切であると考えています。これからも子どもたちに寄り添いながら、誠実な対応を心がけてまいりますので、お気づきになった点、不安等を感じられたことがありましたら、いつでもご連絡ご相談いただきたいと思います。
- 暑さ対策、通気性等の点から、運動着の見直しを図れないものでしょうか。
- ★市内の小中学校においても、運動着の見直しが図られてきています。今後PTAのみなさんと協議しながら検討を図っていきたいと思います。業者等の関わり（在庫管理など）もあることから、多少時間を要することをご承知ください。